

オンライン

受講生による 実践報告会

これまでの受講生の皆さんが、ワークショップで学んだことを現場に持ち帰り、どのように実践したかを発表頂く研修会です。上手く行った支援、上手く行かなかった支援等、皆様と多くの実践を共有し、また、今後の支援に活かしていきたいと考えております。ぜひ、多くのご参加をお待ちしております。

***日 時：2020年11月14日(土)10:00～12:30 (受付開始9:00～)**

※本研修は、北海道強度行動障がい支援者養成研修のフォローアップを兼ねています。

***参加費：一般 1,000円**

※TEACCHプログラム研究会北海道支部会員・学生・北海道自閉症協会道南分会会員
※2016～2019年度自閉症支援のためのワークショップ5日間集中コース受講者
※北海道強度行動障がい支援者養成研修修了者

無料

***使用アプリ：ZOOM**

***申込締切：10月30日(金)**

***報告者：**

社会福祉法人侑愛会 幼保連携型認定こども園七重浜こども園：立石 まどか 氏
『 こども園での特別支援の実践～子どもの持っている素敵な力を生かす支援を考えて～ 』

社会福祉法人はるにれの里 ぼぬーる：本郷 和章 氏
『 行動障がいをとまなう自閉症の方への支援～安心と期待感を提供できる場となるように～ 』

NPO法人ふわり 工房かのん：高橋 千鶴 氏
『 自己決定の重要性～スケジュールを入れ替えてしまう人への取り組み～ 』

***コメンテーター：中山 清司 氏** 特定非営利活動法人 自閉症eスタイルジャパン代表



【プロフィール】

和歌山大学大学院障害児教育修士課程修了
1992年 社会福祉法人横浜やまびこの里
2002年 米国ノースカロライナ大学 TEACCH 部インターン
2005年 京都市発達障害者支援センター「かがやき」副センター長 を経て
現在
特定非営利活動法人「自閉症 e スタイルジャパン」代表
合同会社オフィスぼん代表社員
「よこはま発達相談室」セラピスト(非常勤)
社会福祉法人「北摂杉の子会」スーパーバイザー

【著書】

「青年期自閉症へのサポート」(共著/岩崎学術出版社)
「こんなときどうする? 発達障害のある子の支援 中学校以降」(編集/ミネルヴァ書房)
など

プログラム・お申し込み方法は裏面をご覧ください

主催：社会福祉法人侑愛会

共催：発達障害者支援センターあおいそら・TEACCHプログラム研究会北海道支部・北海道自閉症協会道南分会

後援(予定)：函館市 北斗市 七飯町 北海道教育庁渡島教育局 北海道渡島総合振興局 函館市教育委員会

北斗市教育委員会 七飯町教育委員会 南北海道知的障がい福祉協会 (順不同)

【プログラム】

9:00	受付開始
10:00	開会
	挨拶・自閉症支援のためのワークショップ5日間コースについて 中野伊知郎（社会福祉法人侑愛会星が丘寮 施設長）
10:05~10:30	報告① 幼保連携型認定こども園七重浜こども園：立石 まどか氏
10:30~10:40	質問・コメンテーターコメント
10:40~11:05	報告② ぼぬーる：本郷 和章氏
11:05~11:15	質問・コメンテーターコメント
11:15~11:25	休憩
11:25~11:50	報告③ 工房かのん：高橋 千鶴氏
11:50~12:00	質問・コメンテーターコメント
12:00~12:30	コメンテーター総評
12:30	閉会

【 申込方法 】

お名前、ご所属、種別（一般・学生・北海道自閉症協会道南分会会員・TEACCHプログラム研究会北海道支部会員・北海道強度行動障がい支援者養成研修修了者・2016～2019年自閉症支援のためのワークショップ5日間集中コース受講生）をご記載のうえ、下記の連絡先まで、**メール**でお申し込み下さい。

【 受講決定手続き 】

- ①申込〆切日（10月30日）以降、頂いたメールに、受講決定通知と受講料の振込方法について返信いたします。受講料の振込が必要な方は、期日（11月6日）までに振込をお願いいたします。（ご入金完了をもって、受講確定とさせていただきます。）
- ②講演会の4～5日前になりましたら、アクセス用のURLとパスワード、配布資料データ（PDF）を送信いたします。

申込・問い合わせ先

発達障害者支援センターあおいそら

E-MAIL : aoisora@yuai.jp TEL : 0138-46-0851